

交付申請書記載上の留意点

別記様式第1号

令和7年度看護職員の資質向上支援事業補助金交付申請書

- ・ 文書番号がある場合は記載してください。
- ・ 申請日は、申請書提出期限内の日付を記載してください。

番 号
令和7年 月 日

広島県知事様

(申請者) 住 所
事業者名
代表者名

- ・ 押印は不要ですが、押印があってもかまいません。

- ・ 補助金の債権者(契約者)となれる者を申請者としてください。
- ・ 法人理事長に債権者(契約者)となる権限がある場合は、医療機関院長名ではなく、法人が申請事業者、理事長が代表者となりますので、記載は次のとおりとなります。代表者欄は、職名と氏名を記載してください。

(例) 医療法人〇〇会
(〇〇病院) ←法人代表申請の場合は()で病院名を記載
理事長 〇〇〇〇

- ・ 債権者(契約者)となる権限が理事長にあるが、理事長からの委任を受けて、院長等が申請をする場合など、申請権限が委任されている場合は、その旨が分かる委任状等を添付してください。
- ・ 基本的には、補助金の振替口座の口座名義は、債権者(契約者)と同じになります。
- ・ 理事長名で申請した場合、院長口座への振替を希望する場合は、口座振替に係る委任状が必要になります。(※実績報告段階で必要な事務)

このことについて、次により補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

- 1 事業区分 (○) 看護師の特定行為研修機関派遣支援事業
() 認定看護師教育機関派遣支援事業

※該当する区分に○印

2 申請額 金 円

3 補助金所要額調書(別紙1)

4 事業計画書(別紙2)

5 歳入歳出予算書の抄本

6 その他参考となる書類